

サクラソウ日記

自学ノート提出数累計
34 冊(28 人) 6/23 現在

文責 校長 宮脇 真一

「生活安全委員です。おはようございます」

委員会活動の一環で、毎朝、挨拶運動をしてくれている児童がいます。今朝も、校長室で仕事をしていると、中まで入ってきて声をかけてくれました。ありがとう。

年度初めは、朝の登校時間帯に校区内を歩いていましたが、最近は、出張等で朝から学校を空けることが多く、正門前に立つようにしています。元気な子、恥ずかしそうな子、涙目の子、様々な表情に出会います。涙目の子は「ママと朝からけんかした」とのこと。どんまい!



生活安全委員 朝の挨拶運動
令和4年6月24日 撮影

～学校運営協議会～

大津小学校は令和2年度から、大津町教育委員会の指導の下、国版の学校運営協議会(コミュニティ・スクール)が設置されています。これは、学校と保護者や地域の皆さんがともに知恵を出し合い、学校運営に意見を反映させることで、一緒に協働しながら子どもたちの豊かな成長を支え「地域とともにある学校づくり」を進める法律(地教行法第47条の5)に基づいた仕組みです。本で行われた第

1回協議会では、本年度、学力向上に向けた取組を充実させるという、校長の学校経営方針や生活のきまりについて検討し、承認をいただきました。また、この2年間、感染症予防のため、実施を見送ってきた「学習支援ボランティア」「読み聞かせボランティア」について、部分的な再開に向けた方法を議論しました。

また、委員の方からは、児童の安心・安全はも お尋ねがあり、学校が担うべきこと、地域・保護者が担うべきことについての棲み分けについての方向性を確認されました。このことについては、中央教育審議会の答申で「登下校の見守り」が地域・保護者に担っていただく内容として示されていること、本校では、各地区委員さんを中心に登校時の見守りや、昨年度PTAの組織改変を行い、新たに正門前の見守りを保護者の方に担っていただいている現状を説明しました。また、別の委員さんからは、地域での子どもの過ごし方として、ヘルメットをかぶらず自転車に乗っていることや、スケートボードで危険な状況があることが報告されました。併せて、田植えが始まっており、水場の堰を子どもが勝手に操作しているとの情報が学校に寄せられていることも信國主幹から報告されました。最終的には、この現状を踏まえ、地域と学校がともに子どもたちを見守り情報を共有していくことの必要性を確認して会議を終えました。

令和4・5年度 学校運営協議会委員

山本 信也	様 (会長：熊本大学名誉教授)
太田 昭子	様 (主任児童員)
中松由里恵	様 (地域学校協働活動推進委員)
吉永 敏明	様 (上鶴南区長)
中村 幸博	様 (大津地区交通安全協会)
竹中実千代	様 (地域コーディネーター)
山口美智子	様 (読み聞かせボランティア)
村下 洋一	様 (文化財保護委員)
吉良 将彦	様 (大津小学校 PTA 会長)
中釜 由香	様 (大津小学校 PTA 母親部長)



学校運営協議会における「熟議」

今週は感染者が増加傾向でした。うがい、手洗い、適切なマスク着用等の感染対策を改めてお願いします。